

|                      |  |   |                |                      |        |            |
|----------------------|--|---|----------------|----------------------|--------|------------|
| 科目名                  | 地域・公衆衛生看護学特殊研究   |   | 分野・必選別・<br>単位数 | 専門科目<br>(地域・公衆衛生看護学) | 選択必修   | 10単位       |
| 担当教員                 | ◎教授 山崎恭子 准教授 遠藤寛子  |   |                |                      | 科目ナンバー | T2C218     |
| 課程                   | 博士後期   | 配当年次  | 2年～3年          | 配当学期                 | 通年     | 授業方法<br>演習 |
| 授業の概要                | 地域・公衆衛生看護学上の自己の課題について研究的に取り組み、博士論文を作成する。文献検討、計画書の作成、倫理委員会の申請書作成、研究フィールドの開拓、データ収集・分析、中間報告、論文作成の一連のステップを踏むことにより、研究能力を高める。  |   |                |                      |        |            |
| 授業の到達目標              | ①研究課題の目的、方法を明確にすることができる。<br>②研究目的、方法に応じた研究フィールドを開拓することができる。<br>③研究計画の作成と倫理委員会申請書を作成することができる。<br>④研究データの収集と分析ができる。<br>⑤論文を作成できる。  |   |                |                      |        |            |
| 授業計画                 | 回数   | 担当者   | 行動目標           |                      |        |            |
|                      | <p>【第1回】科目概説<br/>本科目の概要、授業目標を説明できる。</p> <p>【第2回～】看護研究のプロセスを踏み、博士論文を作成する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究プロセスの確認</li> <li>・研究課題の明確化</li> <li>・研究方法の検討</li> <li>・研究フィールドの開拓</li> <li>・研究計画書の作成</li> <li>・倫理委員会申請書の作成</li> <li>・データ収集と分析</li> <li>・中間報告</li> <li>・論文作成</li> </ul> |   |                |                      |        |            |
| 事前事後学修の内容およびそれに必要な時間 | 【事前学修】   | 指定したテキストの次回授業部分を事前に読んでおくこと。次回の授業内容を予習し、用語の意味等を理解しておくこと。 |                |                      |        |            |
|                      | 【事後学修】   | 授業中の疑問点をまとめ、関連する文献等を利用し、次回授業までに解決しておくこと。                |                |                      |        |            |
|                      | 【必要時間】   | 当該期間に150時間以上の予復習が必要。                                    |                |                      |        |            |
| 教科書                  | 院生のテーマに沿った文献・資料を収集する。  |   |                |                      |        |            |
| 参考書                  | 院生のテーマに沿った文献・資料を収集する。  |   |                |                      |        |            |
| 成績評価の方法および基準         | 計画書発表10%、中間報告10%、口頭試問80%で評価する。   |   |                |                      |        |            |
| その他履修上の注意事項          | 履修前提条件:1年次に倫理教育「eLCoRE」を受講し、修了していること。試験やレポート等に対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。カリキュラムマップのDP3が、この科目と本専攻の学位授与方針との関連を示している。  |   |                |                      |        |            |